

レベル1、2(石綿届出対象)

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告*1、労働安全衛生法第88条第3項(労働安全衛生規則第90条第五号の二)の規定による計画の届出及び大気汚染防止法第18条の17第1項の規定による作業実施の届出を行っております。

石綿障害予防規則第3条第8項及び大気汚染防止法第18条の15第5項並びに同法施行規則第16条の4第二号の規定により、解体等の作業及び建築物の特定粉じん排出等作業について以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称:				
届出先及び届出年月日	労働基準監督署 都・道・府・県 市・区	年 月 日 年 月 日	発注者または自主施工者 氏名又は名称(法人にあつては代表者の氏名)	
	調査終了年月日	年 月 日	住所	
	看板表示日	年 月 日		
解体等工事期間	年 月 日 ~	年 月 日		
石綿除去(特定粉じん排出)等作業の作業期間	年 月 日 ~	年 月 日		
調査方法の概要(調査箇所)				
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)				元請業者(工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人にあつては代表者の氏名)
				住所
石綿除去作業(特定粉じん排出等作業)の方法				現場責任者氏名
				連絡場所 TEL
				を石綿作業主任者に選任しています。
石綿含有建材(特定建築材料)の処理方法 除去・囲い込み・封じ込め・その他				調査を行った者(分析等の実施者) 氏名又は名称及び住所
集じん・排気装置	機種・型式・設置数		その他必要な事項	
	排気能力 (m ³ / min)			
	使用するフィルタの種類及びその集じん効果 (%)		調査結果の概要に記載された○数字は、以下の判断根拠を表す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日 ⑥みなし	
使用する資材及びその種類				
その他の石綿(特定粉じん)の排出又は飛散の抑制方法				
備考:その他の条例等の届出年月日				

*1 工事に係る部分の床面積の合計が80m²以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修等工事の場合

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告*1、労働安全衛生規則第90条第五号の二)の規定による計画の届出及び大気汚染防止法第18条の17第1項の規定による作業を行います。

サイズはA3規格以上
(横420mm以上、縦297mm以上)

石綿障害予防規則第3条第8項及び大気汚染防止法第18条の15第5項及び同法施行規則第16条の4第二号の規定により、解体等の作業及び建築物の特定粉じん排出等作業について以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称: ○○○解体工事作業所		発注者または自主施工者	
届出先及び届出年月日	向島 労働基準監督署 都・道・府・県 葛飾 市(区)	○○年○○月○○日	氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○不動産(株)代表取締役社長○○ ○○
調査終了年月日		○○年○○月○○日	
看板表示日		○○年○○月○○日	住所 東京都葛飾区○○○丁目○番○号
解体等工事期間	○○年○○月○○日 ~	○○年○○月○○日	
石綿除去(特定粉じん排出)等作業の作業期間	○○年○○月○○日 ~	○○年○○月○○日	元請業者(工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○建設株式会社 代表取締役社長○○ ○○ 住所 東京都○○区○○○丁目○番○号
調査方法の概要(調査箇所)	【調査方法】書面調査、現地調査、分析調査 【調査箇所】建築物全体(1階~4階) ※改修等の場合は、改修等を実施するために調査した箇所を記載する。 (例)1階機械室(改修等工事対象場所)		
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)	【石綿含有あり】1階 機械室 吹付け石綿③ クリソタイル 1階 機械室 保温材⑥ エレベーターシャフト 吹付け石綿③ クリソタイル 【石綿含有なし】 1~4階 トイレ内PS 保温材③ 1~4階 床:ビニル床タイル③ 天井:フレキシブルボード④ その他の建材④⑤		現場責任者氏名 ○○ ○○ 連絡場所 TEL ○○-○○○○-○○○○ ○○ ○○ を石綿作業主任者に選任しています。
石綿除去等作業(特定粉じん排出等作業)の方法	石綿含有建材(特定建築材料)の処理方法 除去・囲い込み・封じ込め・その他		調査を行った者(分析等の実施者) 氏名又は名称及び住所 事前調査・試料採取を実施した者 ① 特定建築物石綿含有建材調査者 ○○環境(株) 氏名○○○○ 登録番号○○○○○ 住所:東京都○○区○○○丁目○番○号 分析を実施した者 ② ○○環境分析センター 氏名○○ ○○ 登録番号○○○○○ 住所:東京都○○区○○○丁目○番○号
集じん・排気装置	機種・型式・設置数 機種:集じん・排気装置 型式:000-2000 設置数:○台 排気能力(m ³ /min) ○○m ³ /min(1時間あたりの換気回数4回以上)		その他必要な事項
使用するフィルタの種類及びその集じん効果(%)	HEPAフィルタ 補修効率:99.97% 粒子径:0.3μm		
使用する資材及びその種類	・湿潤用薬液:○○○○ ・固化用薬液:○○○○ ・隔離用シート(厚さ:床○mm、その他○mm) ・接着テープ等		調査結果の概要に記載された○数字は、以下の判断根拠を表す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日 ⑥みなし
その他の石綿(特定粉じん)の排出又は飛散の抑制方法	(例)吹付け層に薬液を含浸する等により表層を被覆する封じ込め工法*2 (例)板状材料で完全に覆うことにより密閉する囲い込み工法*2		
備考:その他の条例等の届出年月日	葛飾区建築物の解体工事等に係る計画の事前周知に関する要綱(令和○○年○○月○○日届出)		

*1 工事に係る部分の床面積の合計が80m²以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修等工事の場合

*2 封じ込め工法や囲い込み工法を行う場合の記載例

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。*1
 石綿障害予防規則第3条第8項及び大気汚染防止法第18条の15第5項及び同法施行規則第16条の4第二号の規定により、解体等の作業及び建築物の特定粉じん排出等作業について以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称:				発注者または自主施工者 氏名又は名称(法人にあつては代表者の氏名)		
調査終了年月日	年 月 日			住所		
看板表示日	年 月 日					
解体等工事期間	年 月 日 ~ 年 月 日			住所		
石綿除去(特定粉じん排出)等作業の作業期間	年 月 日 ~ 年 月 日					
調査方法の概要(調査箇所)				元請業者(工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人にあつては代表者の氏名)		
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)				住所		
		現場責任者氏名		を石綿作業主任者に選任しています。		
		連絡場所 TEL		調査を行った者(分析等の実施者) 氏名又は名称及び住所		
石綿除去等作業(特定粉じん排出等作業)の方法				その他事項		
石綿含有建材(特定建築材料)の処理方法	除去 ・ その他					
特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法					調査結果の概要に記載された○数字は、以下の判断根拠を表す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日 ⑥みなし	
使用する資材及びその種類						
備考:その他の条例等の届出年月日						

*1 工事に係る部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修等工事の場合

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

サイズはA3規格以上
(横420mm以上、縦297mm以上)

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を、石綿障害予防規則第3条第8項及び大気汚染防止法第18条の15第5項及び同法施行規則第16条の4第二号の規定に建築物の特定粉じん排出等作業について以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称: ○○○解体工事作業所		発注者または自主施工者 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○開発(株)代表取締役社長○○ ○○	
調査終了年月日	○○年○○月○○日	住所 東京都葛飾区○○○丁目○番○号	
看板表示日	○○年○○月○○日		
解体等工事期間	○○年○○月○○日 ~ ○○年○○月○○日	元請業者(工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○建設株式会社 代表取締役社長○○ ○○	
石綿除去(特定粉じん排出)等作業の作業期間	○○年○○月○○日 ~ ○○年○○月○○日		
調査方法の概要(調査箇所)		住所 東京都○○区○○○丁目○番○号	
【調査方法】書面調査、現地調査、分析調査 【調査箇所】建築物全体(1階~3階)			
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)		現場責任者氏名 ○○ ○○ 連絡場所 TEL ○○-○○○○-○○○○ ○○ ○○ を石綿作業主任者に選任しています。	
【石綿含有あり】外壁 石綿含有仕上塗材③ クリソタイル 1階 軒天 石綿含有けい酸カルシウム板第1種⑥ 2階 事務室・会議室A 床 ビニル床タイル⑥ 2階 給湯室 天井 フレキシブルボード③ クリソタイル 【石綿含有なし】 1階 倉庫 吹付けロックウール③ 1~3階 床:ビニル床タイル⑥ 壁:けい酸カルシウム板第1種④ 天井:岩綿吸音板③ その他の建材④⑤			
石綿除去等作業(特定粉じん排出等作業)の方法		調査を行った者(分析等の実施者) 氏名又は名称及び住所 事前調査・試料採取を実施した者 ① 一般建築物石綿含有建材調査者 ○○環境(株) 氏名○○ ○○ 登録番号○○○○ 東京都○○区○○○丁目○番○号 分析を実施した者 ② ○○環境分析センター 氏名○○ ○○ 登録番号○○○○ 東京都○○区○○○丁目○番○号	
石綿含有建材(特定建築材料)の処理方法	除去 ・ その他	その他事項 調査結果の概要に記載された○数字は、以下の判断根拠を表す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日 ⑥みなし	
特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	○石綿含有成形板等 (例)岩綿吸音板は原形のまま取り外す。ビニル床タイルは湿潤化しながらパール等で除去を行う。けい酸カルシウム板第1種は作業場を養生シートで隔離養生し、湿潤化しながらパール等で除去を行う。 ○石綿含有仕上塗材 (例)剥離剤併用手工具ケレン工法。外周を非通気性シートで養生(隔離)し、電動工具を用いて除去を行う。		
使用する資材及びその種類	・湿潤用薬液:○○○○ ・剥離剤:○○○○ ・養生用シート(厚さ:○mm) ・接着テープ等		
備考:その他の条例等の届出年月日 葛飾区建築物の解体工事等に係る計画の事前周知に関する要綱(令和○○年○○月○○日届出)			

* 工事に係る部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修等工事の場合

石綿未使用

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。*1 大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則及び条例等に基づく調査結果をお知らせします。

事業場の名称:		
調査終了年月日	年 月 日	元請業者(解体等工事の施工者かつ調査者)
看板表示日	年 月 日	氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名)
解体等工事期間 : 年 月 日 ~ 年 月 日		住所
調査方法の概要(調査箇所)		
		現場責任者氏名
		連絡場所 TEL
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)		調査を行った者(分析等の実施者)
		氏名又は名称及び住所
		その他事項
		調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下の判断根拠を表す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日

*1 工事に係る部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修等工事の場合

石綿未使用記入例

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

サイズはA3規格以上
(横420mm以上、縦297mm以上)

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果、大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則及び条例等に基づく調査結果をお知らせします。

事業場の名称: ○○○○解体工事作業所		
調査終了年月日	○○年○○月○○日	元請業者(解体等工事の施工者かつ調査者)
看板表示日	○○年○○月○○日	氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名)
解体等工事期間	○○年○○月○○日 ~ ○○年○○月○○日	○○建設株式会社 代表取締役社長○○ ○○
調査方法の概要(調査箇所)		住所
【調査方法】書面調査、現地調査、分析調査 ※建物の着工日で石綿含有なしを判断した場合は、書面調査のみとなる		東京都葛飾区○○○丁目○番○号
【調査箇所】建築物全体(1階~3階)		現場責任者氏名 ○○ ○○
		連絡場所 TEL ○○-○○○○-○○○○
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)		調査者(分析等の実施者)
石綿は使用されていませんでした。(特定工事に該当しません)		氏名又は名称及び住所
【石綿含有なし】○数字は右下欄の「その他の事項」を参照		事前調査・試料採取を実施した者
1~3階 床:ビニル床タイル③ビニル床シート③、天井:岩綿吸音板③、 けい酸カルシウム板第1種③、壁:スレートボード⑤		① 日本アスベスト調査診断協会登録者
外壁:仕上塗材③		氏名○○ ○○ 会員番号○○○○
※建築物の着工日で石綿含有なしを判断した場合の例		住所:東京都○○区○○○丁目○番○号
建築物の着工日が2006年9月1日以降⑤		分析を実施した者
		② ○○環境分析センター 代表取締役社長○○ ○○
		氏名○○ ○○ 登録番号○○○○
		住所:東京都○○区○○○丁目○番○号
		その他事項
		調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下の判断根拠を表す
		①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明
		⑤材料の製造年月日

* 工事に係る部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修等工事等の場合